



平成 23 年 11 月 11 日

会社名 大東紡織株式会社
代表者名 取締役社長 国広伸夫
(コード番号 3202 東証・名証各第 1 部)
問合せ先 取締役経営管理本部管理部長 加久間雄二
(TEL 03-3665-7816)

平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績との差異について

平成 23 年 5 月 12 日に公表した平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と、本日公表の実績につきまして、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想と実績との差異 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,800	140	△45	△55	△1.84
今回実績 (B)	3,691	106	△71	△85	△2.86
増減額 (B-A)	△109	△34	△26	△30	
増減率 (%)	△2.9	△24.3	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	4,169	140	△49	△71	△2.39

2. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想と実績との差異 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,660	200	10	10	0.33
今回実績 (B)	2,555	163	△7	△8	△0.29
増減額 (B-A)	△105	△37	△17	△18	
増減率 (%)	△3.9	△18.5	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	2,853	129	△53	△57	△1.92

3. 差異の理由

(連結)

当社グループは「スリム化を進め、利益率の高い企業体質へ転換する」との基本方針を押し進めておりますが、売上高は、提案型OEM事業やユニフォーム部門での営業強化や新規取引の推進を行ったものの、低採算取引先の縮小をカバー出来ず、また、営業利益・経常利益・四半期純利益は、売上高縮小に伴う営業利益減少と秋冬物の売上債権に係る貸倒引当金の増加、および紳士服販売子会社におけるメンズスーツ秋冬物の期末月での販売不振を背景とした返品増加による粗利率低下などにより、業績予想を下回る結果となりました。

(個別)

売上高は、提案型OEM事業やユニフォーム部門での営業強化や新規取引の推進を行ったものの、低採算取引先の縮小をカバー出来ず、また、営業利益・経常利益・四半期純利益は、売上高縮小に伴う営業利益の減少と秋冬物の売上債権に係る貸倒引当金の増加などにより、業績予想を下回る結果となりました。

4. 通期の業績予想

通期の業績予想につきましては、現時点におきましては、平成23年5月12日に公表いたしました通期の業績予想を変更しておりません。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上